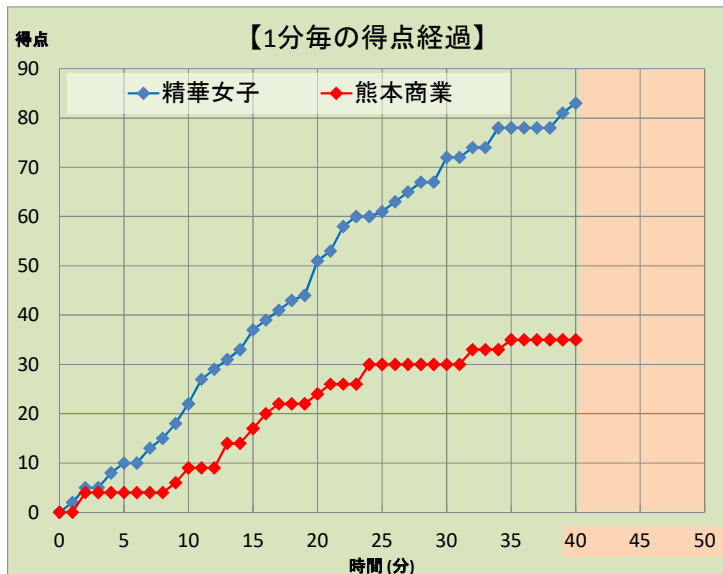


第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月23日 (土) 15:00	
コート	Cコート	第5試合
カテゴリー	女子	2回戦
主審	隈元 ゆみこ	
第1副審	佐田 明美	
第2副審	岡井 元毅	

TEAM A		TEAM B															
精華女子 83	<table border="0" style="margin: auto;"> <tr><td>22</td><td>1st</td><td>9</td></tr> <tr><td>29</td><td>2nd</td><td>15</td></tr> <tr><td>21</td><td>3rd</td><td>6</td></tr> <tr><td>11</td><td>4th</td><td>5</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	22	1st	9	29	2nd	15	21	3rd	6	11	4th	5		OT		35 熊本商業
22	1st	9															
29	2nd	15															
21	3rd	6															
11	4th	5															
	OT																
福岡1位		熊本2位															
○		●															

【BOXスコア】

TEAM A		精華女子高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	樋口鈴乃	○ 18	4	2	2		
5	屋宜沙弥香	0					
6	木村瑞希	○ 16		6	4	1	
7	三浦舞華	○ 11	1	4			
8	吉原陽世	2		1		1	
9	嵐 夏妃	7		3	1		
10	仲真華子	3		1	1		
11	齊藤風香	○ 12		5	2	1	
12	松尾優希	2		1			
13	徳永 夏	0					
14	中園陽菜乃	○ 6		3		1	
15	高木愛華	4		2		1	
16	岡田ひまわり	2		1			
17	野田みどか	0				1	
18	田川菜津希	0					
コーチ	大上晴司						
合計		83	5	29	10	6	

TEAM B		熊本商業高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	岩下 千優	○ 4		2		3	
5	村崎 羽蘭	0				1	
6	大石 歩優	0				1	
7	竹宮 愛理	0					
8	網川 日菜子	0					
9	田上 琴	0					
10	井上 璃々花	○ 3	1			2	
11	山本 彩花	0					
12	亀井 彩乃	0					
13	後藤 咲花	0					
14	田中 瑞歩	0					
15	六田 祐花子	○ 4		2		5	
16	松村 夏希	0					
17	吉田 新菜	○ 16	4	2		3	
18	金森 ひびき	○ 8		4		3	
コーチ	山下 史						
合計		35	5	10	0	18	

【戦評】

全九州大会2回戦、福岡県1位精華女子対熊本県2位熊本商業との対戦、精華女子のスターティングメンバーは、#4、#6、#7、#11、#14、熊本商業のスターティングメンバーは、#4、#10、#15、#17、#18で試合開始。第1Q、両チームともハーフコートマンツーマンで試合開始。まずは精華が#7のジャンプシュートで先制すれば、熊本商業は#4のドライブで返す。序盤しばらく得点が動かない時間帯が続いたが、精華#4の3pts、#6のインサイドで精華が徐々にリードを広げる。対する熊本商業は#17の3ptsで応戦。最後は精華#7のブザービーターが決まって22対9精華リードで第1Q終了。第2Q開始直後、精華#4の3pts、続いて#6が2本連続でゴール下を決め、まずはペースを掴む。タイムアウトを挟んで熊本商業は#17が3本連続3ptsを決め、流れを引き寄せようとする。しかし、熊本商業のスクリーンがオフェンスファウルを立て続けにとられ、流れを掴めない。一方、精華は#4がスティール、ジャンプシュート、アシストと大活躍。最後は精華#4がブザービートの3ptsを決め前半終了。第3Q、精華はまず、リバウンドからの速攻で#7がレイアップ。熊本商業は#15がドライブで2点を返すが、精華の速攻が連続して決まり点差を広げる。6分半、65対30となったところで熊本商業タイムアウト。しかし、その後は得点をとれずに72対30で第3Q終了。第4Q、熊本商業は積極的に3ptsを狙うが精華のディフェンスを前になかなか決まらない。結局83対35で試合終了。最後まで諦めずにリングを狙っていった熊本商業に対し、試合を通じてアグレッシブなディフェンスを続けた精華女子の勝利となった。

【戦評記者】 三好 洋一郎
福岡県バスケットボール協会